

事業番号	10 05 04	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	河川調査費			担当課	部局	建設部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	河川課	
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上		E-mail	kasen@pref.nagano.lg.jp	
		4 災害に強い地域づくり		実施期間	S40 ~	

1 事業の概要

目指す姿	地域防災力の向上を図るために必要な基礎調査や基礎資料の収集等を行うとともに、県民の生命と財産を守るための基本計画となる河川整備計画の策定を行う。	
現状	<p>○長野県の河川整備計画は、水系、地域性等を考慮して、県内を16圏域に分割し、当面河川改修計画のない4圏域を除く12圏域について策定することとしている。</p> <p>・このうち、5圏域(諏訪、上小、長野、南佐久、飯田)については策定、国の認可済みである。</p> <p>○水害統計調査は、水害により発生した被害の実態を把握し、治水に係る施策の実施に必要な基礎資料を得ることを目的として、毎年実施している。</p> <p>○河川水辺の国勢調査は、河川を環境という観点からとらえた基礎情報の収集整備を図ることを目的として、周期的に実施している。</p>	

県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )	<b>【左記の説明、根拠法令等】</b> 河川法、水害統計調査実施要領、河川水辺の国勢調査実施要領
----------	--	--

事業内容	① 成果目標(H24)				
	河川整備計画(伊那圏域、松本圏域)の策定				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H24事業実績	H24	
			(当初)	(決算)	(当初)
1. 河川整備計画策定	直接	河川整備計画(松本圏域(黒沢川)、伊那圏域)の策定	4,050	2,571	4,050
2. 水害統計調査	直接	1/1から12/31までに発生した水害による被害の実態を把握	441	288	288
3. 河川水辺の国勢調査	直接	魚類調査の実施(H25実施事業)	-	-	4,001
		合計	4,491	2,859	8,339

事業コスト	成果目標の達成状況					
	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	
	前年度繰越		998			
	当初予算	4,914	4,432	4,491	8,339	
	補正予算	-135	59	-153		
	合計(A)	4,779	5,489	4,338	8,339	
	国庫支出金	382	441	288	4,289	
	県債					
	その他(使用料)	4,397	5,048	4,050	4,050	
	一般財源	0	0	0	0	
決算額(B)	2,329	5,156	2,859			
概算職員数(人)	0.02	0.05	0.04	0.09		
概算人件費	166	413	330	743		
概算事業費(B(A)+C)	2,495	5,569	3,189	9,082		
項目	現況(見込)	H24			H25	
		目標	成果	達成状況	目標	
河川整備計画の策定	5/12圏域	7/12圏域	7/12圏域	達成	10/12圏域	

目標に対する成果の状況	伊那圏域河川整備計画と松本圏域河川整備計画(黒沢川)について策定し、認可された。これを受け、平成26年度の新規河川整備事業として事業化に向けた国との協議を進めている。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	H25予算では、河川整備計画(北信圏域、木曽川圏域、北佐久圏域)策定、水害統計調査、河川水辺の国勢調査のための予算を計上。未策定圏域の河川整備計画の策定が必要であることから、平成26年度も引き続き事業を進めていきたい。